

朝原っ子だより

令和6年9月号 令和6年9月2日発行 川 口 市 立 朝 日 東 小 学 校

【学校教育目標】よく学ぶ子 心の豊かな子 じょうぶな子 児童数 1年生69名 2年生57名 3年生57名 4年生55名 5年生59名 6年生60名 計357名

地域のチカラ

~ 学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝日東小の子 ~

校長 齊藤 敦史

これまでに経験したことのない猛暑や、台風・豪雨が頻発するなど、異常気象とも思われた今年の夏でしたが、パリオリンピックでは日本選手の活躍に沸く一方、SNSの使い方を改めて考えさせられた、そんな今年の夏休みでした。さて、長い休みも無事終わり、静かだった学校に、子どもたちの明るく賑やかな声が戻ってまいりました。ご家庭や地域の皆様のおかげで、子どもたちは事件や事故にも遭わず、皆揃って、元気に2学期をスタートすることができました。

「オールJAPAN」<「オール朝日東」! 地域のチカラに感謝でした!

今年の夏も、地域の皆様に支えていただいた夏休みとなりました。

まず、地区社協主催「夏休み子どもサロン」が今年も盛大に開催され、地域の皆様方の惜しみないご協力で、全8回、いずれも思い出に残る素敵な催しとなりました。多くのガランティアの皆様を中心とした学習支援やスイカ割り、毎回工夫を凝らした豪華な食事の提供など、朝東っ子のために至れり尽くせりの待遇で、どの子も皆喜んでいました。加えて、子どもサロン〇B、つまりサロンを経験した本校卒業生たちが大勢駆けつけてくれて、学習面や身の回りのお世話までしてくれたことも、とっても嬉しい出来事でした。本人たち曰く「私たちもやってもらったし、あたり前って感じです!」「お世話する側に立つと意外と大変だったけど『ありがとう』って言ってもらえて良かったです。」とのこと。当地区の先人が子どもたちのために8年前に蒔いた種が、今、大きく花を咲かせました。オリンピック日本代表選手も凄い活躍でしたが、子どもたちのためにと「オール朝日東」で団結した地域の皆様・卒業生の皆さんの活躍はさらに凄く、「地域の宝(タカラ)」ならぬ「地域のチカラ」は金メダル以上でした。私も、脱帽とともに、感謝の気持ちでいっぱいでした。

一方、今年は、コロナが明けたことで、各町会が数年ぶりに「納涼盆踊り大会」を開催しておりました。そこでは、いずれの催しにも、朝東っ子たちが数多く参加しており、食べたり踊ったりおしゃべりしたりと、皆楽しそうに過ごしておりました。地域の皆様のおかげで、子どもたちの夏の思い出が、一層彩り豊かになったことと思います。

併せて、本校でも、恒例のサマースクールを開催しました。市立科学館によるサイエンスショーでは、子どもたちの知的好奇心を醸成し、プロ演奏家によるスクールコンサートでは、会場が一体となって楽しいひと時を過ごすなど、音楽で子どもたちの情操を育むとても貴重な体験ができました。期間中、子どもたちの様子を伺いつつ「学校生活に慣れる」ことを目標としたサマースクールでしたが、保護者や地域の皆様のお力添えもあって、皆思い出いっぱいの夏休みとなったようでした。ありがとうございました。

「防災の日」に学ぶ

関東大震災から101年目を迎えた今年。昨日1日は災害に対する認識を深めるために制定された「防災の日」でした。そこで本日、本校でも、県主催『シェイクアウト訓練』を実施しました。当訓練を通して、子どもたちには、学校生活だけでなく、登下校中や休日でも、災害発生時には迅速かつ的確な判断で**命を守る力**を習得させたいと考えております。キーワードは「自分の身は自分で守る」と「備えあれば憂いなし」です。ご家庭におかれましても、この機会にお子様とご確認していただけますと幸いです。

実り多き2学期にしましょう

2学期は80日間という長丁場です。朝東っ子音楽会や持久走大会をはじめ、各学年が計画している校外学習、6年生は修学旅行など行事が目白押しです。普段の授業とともに、様々な行事を通して、一人一人が成長できる機会・場面がたくさんあります。どの行事にも自分なりの目標を持ち、意欲的に取り組むことで、実り多き2学期にしてほしいと願います。我々職員一同、朝東っ子の成長を願い、全力で応援してまいります。

ご家庭や地域の皆様におかれましても「学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ朝東っ子」の思いを共有していただき、2学期も引き続き、本校の教育活動へのご理解・ご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。